

# 議案の紹介

今定例会に提出された議案23件のうち22議案が可決され、成立しました(8面の賛否一覧表をご参照ください)。以下、成立した議案の一部を紹介いたします(議員提出議案については、8面に掲載しています)。

## 平成十八年度補正予算

下水道事業会計(第一号) 公営企業借換債の要件が緩和され、借換対象となる企業債が増加することから補正の措置を講じるもの

## 条例など(主な項目)

杜の都の環境をつくる条例 緑の保全、創出及び普及に関する制度の一層の充実を図るため、



市の保存樹木に指定されている宝林寺のキャラボク(太白区)

「杜の都の環境をつくる条例」の全部を改正し、保存緑地における一定の行為の届出等に関する手続、緑の保全の中止命令等について見直しを行うほか、罰則の改正を行うもの

派遣後職務に復帰した職員が退職にされたもの等の給与及び退職手当の支給に係る通勤の範囲を定める等のもの

公益法人等への職員の派遣等に関する条例の一部を改正するもの

児童福祉施設条例の一部を改正するもの

「児童福祉法」の改正を考慮し、知的障害児通園施設の使用料並びにその返還及び減免について定めるもの

国民健康保険条例の一部を改正するもの

「国民健康保険法施行令」の改正に伴い、被保険者均等割額及

一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正するもの

一定の期間内に終了することが見込まれる業務等に従事させる任期付職員の採用及び給与の特例について定めるもの

知的障害者援護施設条例の一部を改正するもの

「障害者自立支援法」の制定にあわせ、知的障害者援護施設の使用料を改定する等のもの

児童福祉施設条例の一部を改正するもの

「児童福祉法」の改正を考慮し、知的障害児通園施設の使用料並びにその返還及び減免について定めるもの

国民健康保険条例の一部を改正するもの

「国民健康保険法施行令」の改正に伴い、被保険者均等割額及

# 改革ネット台

佐竹 久美子 議員

「仙台市ビジョン会議」を非公開とした理由について

「仙台市ビジョン会議」の議事については、公開を原則として必要な時は非公開とする方法もあったのではないかと、改めて会議を全面非公開とした理由について伺う。

「仙台市ビジョン会議」は、都市再生や産業活性化等様々な課題について、市長を含む市三

役、関係局長が有識者と自由闊達に意見交換をしながら政策形成することを目指し、いわば、内部の政策的な性格を有するため、非公開とした。しかし、市民にその内容をお知らせすることは重要であり、会議終了後に議事要旨等の公開を行い、開かれた市政運営に努めたい。

障害者自立支援法施行による影響に関する実態調査について

現在、障害者福祉サービス等利用者の負担変化や利用実態を把握するため、施行一ヶ月の実績と施行前の状況を比較するなど、法施行後の影響を分析している。

また、施設に対して、法施行後の利用動向に関するアンケート調査を実施し、実態把握に努める。さらに、必要なサービスが制限されるような影響があると判断される場合には、利用者負担軽減策を含め、適切な対応を図りたい。

その他の主な質疑項目 仙台市の緑行政 鶴ヶ谷第一市営住宅の建替による鶴ヶ谷団地の活性化の全体像 地下鉄東西線建設工事による地元経済の活性化



緑あふれる「杜の都・仙台」の風景

# 代表質疑

## フォーラム台

岡本 あき子 議員

市民が抱く市長との距離感にもっと敏感に

「仙台市ビジョン会議」の非公開による、市民が市長に抱いている距離感を認識し、市民参画・協働のまちづくりの努力をすべきではないか。

「仙台市ビジョン会議」は、内部の政策的性格を有する場なので、議事自体は非公開にした。議会制民主主義のルールの下で、

大局観に立ち、リーダーシップを最大限発揮して市政を進めることが、私の基本的考え方だ。その際市民の意見に真摯に耳を傾け、迅速かつ的確に対応すべきことは指摘のとおりであり、市民との接点を多くつくるよう心がけている。緑化推進とともに

維持管理の充実を

杜の都仙台にふさわしい緑化推進のため、美しい緑を常に最良の状態に保つ維持管理の充実が必要ではないか。

緑の維持管理には、市民や事業者の協力が大きな役割を果たしており、今回の条例改正で緑の活動団体の認定制度を設け、活動しやすい環境づくりに努めること

また、本市の更なる努力が必要

## 公明党

嶋中 貴志 議員

「仙台市ビジョン会議」の公開、非公開が問題となっているが、この会議において大事なものは「街づくり」の何を議論するのかが、市長の所見を伺う。

会議は、「仙台21プラン」を踏まえつつ、最近の社会経済情勢の変化に的確に対応するために、都市再生、産業活性化などの分野

に関する基本的な方向性につき意見交換を行い、指針を策定することを目的に設置している。私の描く「世界に通用する魅力、個性を備えた活力と品格のある美しい都市」の実現を目指し、鋭意取り組む。

進やストレス解消に有効といわれる「森林セラピー」を普及させるべきと考えるがいかがか。

多くの人が安全に森林浴を楽しめる環境づくりが大事と考え

都市近郊の森林と人の共生を図る観点から、散策路や広場等の整備、散策路の段差解消や身体障害者用トイレの設置等を行っている。今後とも森林が憩いの場として活用できるよう環境整備に努める。

その他の主な質疑項目 本市施設の緑化基準とその実績 行政集中改革プランのわかりやすい広報と周知徹底 職員の意識 組織風土改革 本市のシンドラー社製エレベーターの実態と安全確認の点検 地下鉄東西線工事の入札及び契約における対応



最も大事な仙台市の街づくり

知的障害者の療育、健康増進

効率的な管理手法の検討や効果的な予算執行に努める。その他の主な質疑項目 行政改革で外郭団体等の事業の自己再評価を

で、効率的な管理手法の検討や効果的な予算執行に努める。その他の主な質疑項目 行政改革で外郭団体等の事業の自己再評価を

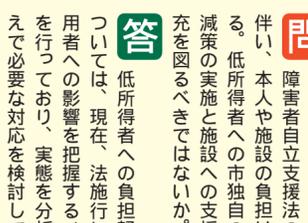
## 日本共産党

ふるくぼ 和子 議員

障害者や高齢者介護への緊急対策を

本市の福祉予算は政令市平均より市民一人あたり四万円も低い水準だ。障害者自立支援法や介護保険の「新予防給付」は市民の生活を苛酷なものにして、障害者や介護施設利用者の負担軽減策、障害者施設への支援など、補正予算で緊急対応を決定すべき。

本市の福祉予算は政令市平均より市民一人あたり四万円も低い水準だ。障害者自立支援法や介護保険の「新予防給付」は市民の生活を苛酷なものにして、障害者や介護施設利用者の負担軽減策、障害者施設への支援など、補正予算で緊急対応を決定すべき。



演奏会に参加しない人がおきく(6月4日開催)

## みらい台

渡辺 芳雄 議員

仙台市行政集中改革計画について

行政改革は、多分に市民の痛みを伴うものであるだけに、決して、行政側の都合や単なる思い込みだけで進めてはならない問題である。市民の声を真摯に受け止め、それを改革に反映させる考えはないか市長の所見を伺う。

効率的で健全な行政財政基盤の構築の観点から計画を策定した

計画の実施項目には、市民生活へ何らかの影響が避けられないものがある。まず結論ありきでなく、市議会の議論や関係者、有識者等幅広い市民の見も適切に反映させながら取り組んでいく。

また、計画の工程表は、個々の改革項目ごとの熟度に応じ、年内には明らかにしたい。

議案に対する各党派の代表質疑と答弁の要旨などを掲載しています。

## 日本共産党

ふるくぼ 和子 議員

障害者や高齢者介護への緊急対策を

本市の福祉予算は政令市平均より市民一人あたり四万円も低い水準だ。障害者自立支援法や介護保険の「新予防給付」は市民の生活を苛酷なものにして、障害者や介護施設利用者の負担軽減策、障害者施設への支援など、補正予算で緊急対応を決定すべき。

本市の福祉予算は政令市平均より市民一人あたり四万円も低い水準だ。障害者自立支援法や介護保険の「新予防給付」は市民の生活を苛酷なものにして、障害者や介護施設利用者の負担軽減策、障害者施設への支援など、補正予算で緊急対応を決定すべき。

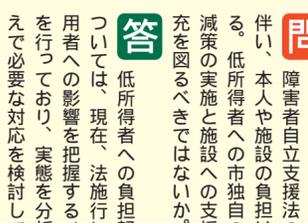
## 社民党

石川 建治 議員

委員の選定基準がいまいで、経歴書もなく、その上非公開では公平性及び透明性を欠き、結論ありきの恣意的なものになりかねない。会議を公開し、市民代表を委員に加えるべきではないか。

委員の選定基準がいまいで、経歴書もなく、その上非公開では公平性及び透明性を欠き、結論ありきの恣意的なものになりかねない。会議を公開し、市民代表を委員に加えるべきではないか。

委員の選定基準がいまいで、経歴書もなく、その上非公開では公平性及び透明性を欠き、結論ありきの恣意的なものになりかねない。会議を公開し、市民代表を委員に加えるべきではないか。



仙台南部道路(仙台南インターチェンジ付近)

市道路線の認定及び廃止に関する件 荒巻本沢二丁目2号線ほか50路線を市道として認定し、湯向風保線を廃止するもの

有料の道路の料金の変更に係る同意に関する件 仙台南部道路の料金の変更(ETCマイレージ割引の導入)に閉じ、道路管理者である本市が同意するもの

専決処分事項に関する件 (1)市税条例の一部を改正するもの

「条例」の改正 地方税法施行令」の改正を考慮し、個人の市民税の均等割について非課税とされる者の所得の限度額を改定する等のもの

(2)消防団員等公務災害補償条例の一部を改正するもの

固定資産評価員の選任に関する件 資産等公開審査会の委員の委嘱に関する件

吉原 和志 西谷 祐子 佐久間 敬子 須藤 裕州 勝又 至子

ことなく、これまでの制度と現在の諸施策の整合を図るもので、全国画一的なものではなく、本市独自の条例である。

独自の制度としては、緑を保全するための「保存緑地」等のほか緑を創出するために、一定規模以上の建築行為や開発行為を行う際に「緑化計画書」の提出と認定が必要なことなどである。

その他の主な質疑項目 仙台市ビジョン会議の非公開

仙台市行政集中改革計画について

本市は、全国に先駆け固有の条例を制定したが、今回の改正条例案は、全国的に画一された内容なのか、あるいは法律にはない仙台ならではの制度として条例化されているものがあるのか伺う。

改正の目的は、「杜の都の伝統ある風土を未来に発展させる」という制定時の精神を伝える

市長の海外出張は自粛すべき

地域経済を支えている人達への予算を削り、市長は海外出張で五千万円余も使うことに市民同意は得られないので、自粛すべき

また、夫人の同行は公私混同との批判がある。公務に必要だったとする資料を明らかにすべき。

地域産業の発展のため、海外からの投資等が欠かせない。そのため、私が自ら直接出向き、国等の意思決定に関わる立場の方に仙台を宣伝することが将来必ず有用な成果を生むと確信する。また海外では公的なレセプション等社会的・儀礼的な場面は夫人の同行が通例で、公務に必要と判断する。なお、その中身は当然公開されるべきで、後ほどお示ししたい。

また、制度改正の施設への影響についてアンケート調査をしており、適切なサービス水準確保のため必要と判断される場合は、国へ適切な単価設定を要望し、市としての支援策の必要性を検討する。

その他の主な質疑項目 市長は開かれた市政と市民協働のまちづくりを推進すべき

「杜の都の環境をつくる条例」の改正について

また、制度改正の施設への影響についてアンケート調査をしており、適切なサービス水準確保のため必要と判断される場合は、国へ適切な単価設定を要望し、市としての支援策の必要性を検討する。

その他の主な質疑項目 市長は開かれた市政と市民協働のまちづくりを推進すべき

「杜の都の環境をつくる条例」の改正について

また、制度改正の施設への影響についてアンケート調査をしており、適切なサービス水準確保のため必要と判断される場合は、国へ適切な単価設定を要望し、市としての支援策の必要性を検討する。

また、制度改正の施設への影響についてアンケート調査をしており、適切なサービス水準確保のため必要と判断される場合は、国へ適切な単価設定を要望し、市としての支援策の必要性を検討する。



制度見直しと公的扶助が求められる福祉作業所